

# あさひむら **議会だより**

2015.10.31



あさひ保育園運動会「いっしょになって1回目」



## 目 次

- 議会活性化委員会発足 ..... 2  
森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会議に参加
- 議会の議決事項の概要 ..... 3
- 総務産業委員会報告／社会文教委員会報告 … 5
- 決算審査報告について ..... 6
- 一般質問 ここが知りたい ..... 7
- 町村議会議員研修会報告／東筑摩郡村議会議員交流会 … 11
- 議会活動日誌／村民の声 ..... 12

「議会だより」第18号 発行日／2015年10月31日

発行／朝日村議会 〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村大字小野沢296-5 TEL 0263-99-2001(代) FAX 0263-99-2745

印刷／川越印刷株式会社

Eメール gikai@vill.asahi.nagano.jp

# 【朝日村議会活性化委員会】発足

清秋の候、朝日村民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私たち、朝日村議会も早くも半年が経過しようとしております。前期先輩議員の方々が発足させた議会活動の内容を多くの村民の皆様を知って頂き、開かれた議会、親しみやすい議会を目指した「議会改革特別委員会」を私たち新人議員が維持継続させ、更に、新生議会として、この度、【朝日村議会活性化委員会】に名称を改め活動をスタート致しました。「議員の更なる資質向上と自己研鑽をはかり今まで以上に開かれた議会活動の展開」を実現していく事を目的とした委員会であります。

従来の議会だより発行に加え、従来一部に留まっていた地区懇談会の



朝日村議会活性化委員会

委員長 北村 直樹

開催要項の改善実施、村内各種団体との懇談会、議員研修テーマ選定と実行等の企画立案を展開していく予定であります。その第一弾の活動といたしまして、去る九月中旬・十月中旬に朝日村の生活道路である村道・側溝の補修修繕箇所を選定・点検、及び村道の見直し箇所の見直し選定を各区长さんのご協力をいただき、行政・議会で見回り点検を実施致しました。まだスタート地点に立ったばかりでございますが「村民の皆様から期待される議会」を目指し取り組むべき活動内容をこの議会活性化委員会において明確にし、実行していく所存であります。どうぞ村民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟。長野県連絡会議に出席しました

8月20日塩尻市レザンホールに於いて森林・林業・林産業活性化促進議員連盟・長野県連絡会議の第20回総会・研修会が県議会及び県内の17市19町33村の市町村議会議員の代表者、合計266人が出席して開催されました。特に朝日村は森林が多く今後林業に力を入れたいという思いから朝日村議会議員の全員が参加しました。

森林は地球温暖化の防止、CO<sub>2</sub>の削減のためにも大切であり、貴重な財産として守り育て、健全な森林を次世代に引き継いでいく必要があります。また、来年6月6日には天皇、皇后両陛下をお迎えして長野県で全国植樹祭が開催されます。それを機会に植えて育てて利用する森林、林業のサイクルの確立を推進出来たらと思います。

総会終了後、信州F・POWERプロジェクト・ソヤノウッドパークの視察研修を行いました。信州F・POWERプロジェクトは森林資源の活用で林業の創生を目標と

したもので原木から最終製品まで一貫生産する全国でも珍しい加工施設です。

原木を製材するラインは自動化されて少人数の運営でかなりの能力がありますが現在は床材にする板だけの生産だそうです。乾燥機にかけた板材をフローリング加工ラインに乗せますが、自動化で少人数での運営でかなりの能力があります。生産されているフローリングは一枚板のものとの節の有る部分をカットして両手を合わせた状態につなげたフィンガージョイントの2種類があります一枚板は貴重で値も高くなります。

バイオマス発電はこれからの着工で2017年発電開始、1万2千KW/hの予定です。ソヤノウッドパークは当初70億円の予算でしたが最終的に120億円になる見込みだそうです。巨額の投資をしたソヤノウッドパークの今後を注視していきたいと思っております。

(上條 昭三)

# 議会の議決事項の概要

～ご意見・要望は下記まで～  
E-mail [gikai@vill.asahi.nagano.jp](mailto:gikai@vill.asahi.nagano.jp)

## 平成27年第3回臨時議会

(平成27年7月)

### ◆議案第五十七号

○平成26年度辺地対策事業村道  
針尾19号線道路改築工事変更  
請負契約の締結について

ブロック積の増工およびプレ  
キャスト擁壁工種変更等により、  
11,783千円の増額となり、  
請負契約の変更をする。

(全員賛成 可決)

### ◆議案第五十八号

○平成27年度朝日村一般会計補  
正予算(第2号)について

既定の歳入歳出予算の総額に  
歳入歳出それぞれ9,747千  
円を追加し、歳入歳出予算の  
総額を歳入歳出それぞれ2,  
887,228千円とする。

(全員賛成 可決)

## 平成27年第3回定例議会

(平成27年9月)

### ◆発議第七号

○朝日村議会会議規則の一部を  
改正する規則について

「議員が出産のため出席できな  
いときは、日数を定めて、あらかじめ

議長に欠席届けを提出するこ  
とができる」を加える。

(全員賛成 可決)

### ◆議案第五十九号

○朝日村個人情報保護条例の一  
部を改正する条例について

朝日村個人情報保護条例第1  
号の一部を改正する。

(全員賛成 可決)

### ◆議案第六十号

○手数料徴収条例の一部を改正  
する条例について

手数料徴収条例第17号の一部  
を改正する。

(全員賛成 可決)

### ◆議案第六十一号

○平成26年度朝日村一般会計歳  
入歳出決算認定について

平成26年度一般会計歳入歳出  
決算を認定する。

(全員賛成 可決)

### ◆議案第六十二号

○平成26年度朝日村国民健康保  
険特別会計歳入歳出決算認定  
について

平成26年度朝日村国民健康保



険特別会計歳入歳出決算を認定する。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十三号

○平成26年度朝日村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

いつ

平成26年度朝日村介護保険特別会計歳入歳出決算を認定する。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十四号

○平成26年度朝日村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

平成26年度朝日村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定する。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十五号

○平成26年度朝日村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について

いつ

平成26年度朝日村簡易水道特別会計歳入歳出決算を認定する。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十六号

○平成26年度朝日村下水道特別会計歳入歳出決算について

平成26年度朝日村下水道特別会計歳入歳出決算を認定する。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十七号

○平成26年度あさひプライムスキー場事業特別会計歳入歳出決算認定について

平成26年度あさひプライムスキー場事業特別会計歳入歳出決算を認定する。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十八号

○平成27年度朝日村一般会計補正予算(第3号)について

既定の歳入歳出決算の総額に歳入歳出それぞれ182,486千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,069,714千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆議案第六十九号

○平成27年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ21,458千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ586,238千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆議案第七十号

○平成27年度朝日村介護保険特別会計補正予算(第2号)について

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,956千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ480,703千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆議案第七十二号

○平成27年度朝日村簡易水道特別会計補正予算(第2号)について

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ411千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆議案第七十三号

○教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

上條 利春  
塩原満美子  
(全員賛成 可決)

◆議案第七十四号

○平成27年度朝日村簡易水道特別会計補正予算(第3号)について

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,500千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ140,417千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆発議第八号(社会文教常任委員会に付託 陳情第4号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ137,917千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ411千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆議案第七十二号

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ137,917千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ137,917千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

◆議案第七十二号

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ137,917千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ137,917千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137,917千円とする。  
(全員賛成 可決)

○私立高校に対する公費助成に関する意見書について

私立高校に対する公費助成を  
お願いする陳情書を採択する。  
(全員賛成 可決)

◆議員派遣について

○宮城県山元町に被災地に於ける復興状況を調査目的に議員を派遣する。  
(全員賛成 可決)

◆閉会中の継続審査及び調査の申し出について

一、事件

●議会運営委員会

① 議会運営委員会の所管事務に関する事件

② 議長の諮問に関する事件

●総務産業常任委員会

① 総務産業常任委員会の所管事務に関する事件

●社会文教常任委員会

① 社会文教常任委員会の所管事務に関する事件

二、期限

●時定期例会開会まで



村道針尾19号線



購入予定圧雪車(イメージ)

## 総務産業委員会報告

陳情3号 外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情

提出者 福岡県行橋市議会議員 小坪慎也氏

この事について、9月8日定例会において総務産業委員会に付託され、9月15日総務産業常任委員会で審議の結果、継続審

査としました。所得控除は所得税法という国税に係る問題であり、会計検査院も平成25年度決算検査報告の概要として調査報告書を提出している事から、その動向を注視する必要性があるという結論に至りました。

委員長 上條昭三

## 社会文教委員会報告

陳情4号 私立高校に対する公費助成をお願いする陳情書の提出者

中信地区私学助成推進協議会

会長 吉原ゆかり氏

委員会を9月15日に開催し慎重審査した結果、全員一致を持って「採択」となりました。審査の主な内容は次のとおりです。

平成27年度朝日村からは中信地区の私立高校7校へ25名の高校生が通学しております。7校とは、創造学園高等学校、

松商学園高等学校、松本秀峰中等教育学校、エクセラン高等学校、松本第一高等学校、東京都市大塩尻高等学校、信濃むつみ高等学校となります。保護者の皆様は、公立高校より高額な教育費用の負担が課せられております。保護者の負担を軽減するため私学助成金を例年並みに補助し国、県に私学助成の拡充と増額を求めるものです。

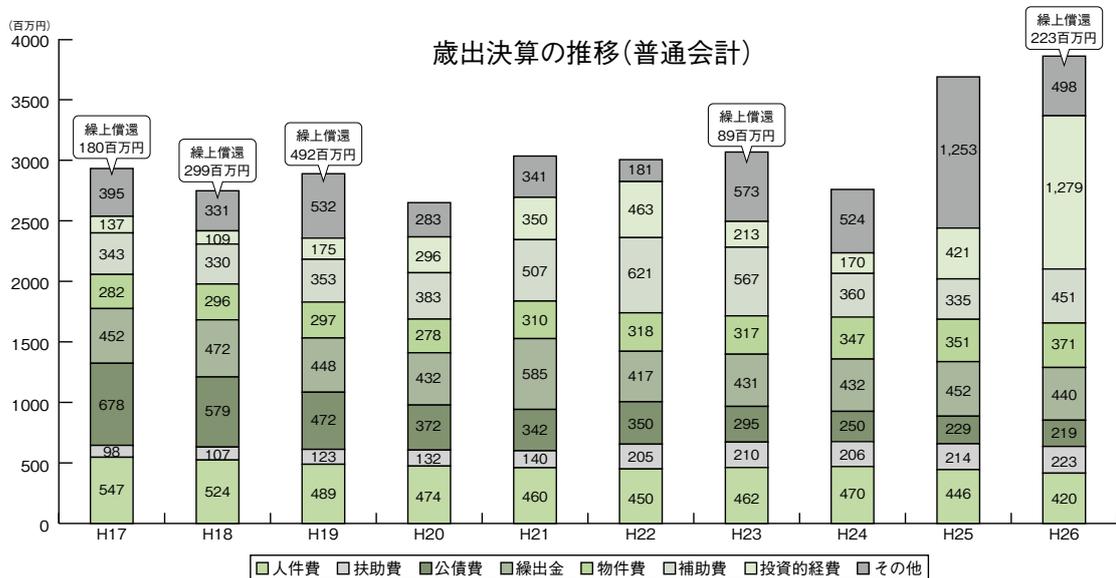
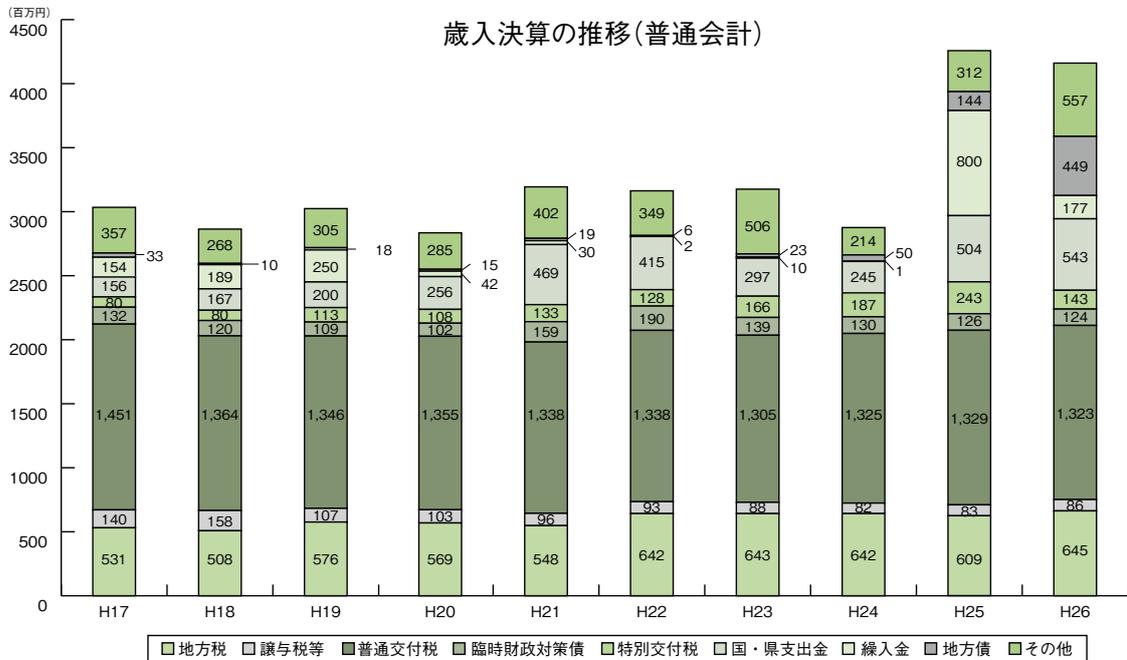
委員長 林 邦宏

# 平成26年度一般会計決算審査報告書について

平成26年度決算審査は、上條孝也 監査委員・高橋廣美 監査委員により7月下旬に行われました。その結果、健全化判断比率について、実質赤字比率なし、連結実質赤字比率なし、将来負担比率なし、実質公債費比率は1.4ポイント改善され7.6%でした。

一般会計歳入は40億4,666万円、歳出は39億1,477万2千円で、実質収支は1億4,518万8千円の黒字決算でした。

審査意見として、「平成26年度は朝日村第5次総合計画の初年度に当たります。基本計画に沿う形で、力強く村政が運営されており、その結果が数字に表れています。新保育所建設・緑の体験館コテージ改修等の大型投資をするも、補助金や有利な起債等の活用により、実質公債費比率も下がっており各種取組が効果的に推進されていることを認めます。また、今後の大型事業である役場庁舎建設の基金も順調に積立されてきており、財政運営の努力と成果を評価します。」と報告されました。



# 一般質問 「こども」が知りたい



中村賢郎

## プレミアム付商品券の 新規発行について

**問** 今議会に提案された一般会計補正予算の中に900万円がプレミアム付商品券発行事業委託費として計上されており、議会で承認されれば商品券の販売(第2回目)が行なわれるという中で、現状と今後の予定についてお聞きしました。まず、前回の販売状況ですが、20日足らずの日数で完売出来た事、又利用先については「JA約40%弱、小売業19%、自動車整備等14%、飲食8%その他」との報告がされました。現在、朝日村には大型商業施設やコンビニがありませんが、一極に集中せず分散した事は良い結果で終わったという感想を述べました。そこで今回の新規発行についてお聞きしました。(一)今後の予定(二)二世帯当りのセット数の上限(三)予定の三千セットの内、一定セット数を予約制で注文を受ける事の方法は検討出来ないか聞きました。

**回答は次の通りです。**(一)今後の予定についてはこの議会で承認されれば10月中に対応する予定である事(二)二世帯当りのセット数の上限(三)一定セット数の予約制の検討については商工会を中心に福祉関係の皆様の協力を頂き、具体的対応を決めて行きたいとの意向が示されました。

## ブライムスキー場の維持管理について

**問** 現在スキー場については、維持管理は指定管理者に委託して運営しております。スキー人口の大幅な減少という時代の中で、まずまずの状況だと思

いますし、村を代表する観光施設として、一定の役割を果たしていると考えます。その様な状況の中で、先日村側より国の辺地債の適用範囲の変更についての報告がありました。入三地域が辺地地域の指定を受けている中でスキー場の施設器具等について従来は80%の適用を受けて来ましたが、観光施設(営業事業)については適用除外となり、村の全額負担となります。今議会には、圧雪車の更新が提案されており、一般会計より約2390万を繰り入れ残り1000万については地域住民生活等緊急支援の為に交付金が予定されています。その他にも今後の予定されるリフト関係施設の更新、約6000万を始めたスキー場自体の活性化の為の整備が必要となる様です。今までのスキー場投資の中で、大きなウェイトを占めていた辺地債が活用出来ない中で、今後の対応について聞きました。又、提案として現在あるスキー場事業運営基金に毎年一定額を増額する事は可能かどうか聞きました。

**回答は次の通りです。**今後の運営については指定管理者と平成25年から10ヶ年の契約を締結してあるので、従来通り安全管理を優先した施設運営を行なってゆく旨の回答でした。又、将来の施設更新を見越した基金の積立てについては、原資が一般会計より投入となる為、現在大型事業が控えている事から今後の課題として捉えたいとの回答でした。



上條俊策

## 小学校教育に必要な機材の 現状について

**問** 音楽教育の中で特に金管楽器の現状について、最近の音楽会を聴かせていただいた吹奏楽の演奏が格段に上達していると感じています。生徒の努力と指導されている先生のお力指導力の成果かと思えます。しかし、聴いていてそれぞれの楽器の音はすばらしいのですが、曲として音が一本になっていないという事で残念です。そこで原因は楽器にあるのではないかと、学校に聞いてみました。すると、現状は金管楽器30本、木管楽器17本で、吹奏楽をやっている生徒は五十数名で、例えば、トランプトでは腐食でピストンが動かかない、チューニングスライドが動かさない、トロンボーンではスライド管が曲がっていてスムーズに動かない等で、都度手を入れて使っている事でした。生徒にとっては、音感も養われる番大切な時期であり、26年度の決算書を見ますと教育振興費の中の備品購入費が165万の内、楽器の購入費が金管楽器2本で50万円程であります。実際に楽器を見させて頂くと古い物は昭和50年代と30年以上経過しているわけですが先生にしてみますと不備なものを一度に買い替えるにしたい気持ちはあるのですが、予算の関係で要望出来ない状況にあるようです。予算的なこともありますが、一度現状を把握して頂いて生徒の為に更新して頂きたいと思いがたかでしょうか。

**教育長** 毎年5月にクラブ員の入れ替えがあるので、その時に楽器の手入れ等について児童に教えている。しかし楽器の状態の良くない物は、そのたびに担当の先生が調整をして使えるようにしている。一方吹奏楽クラブに入る児童数も増えてきており、今年59人と大勢の児童の編成となりました。従って中には状態の良

くない楽器を受け持つ児童もいることもある。小学校では楽器の更新については毎年計画的に予算計上して購入している。今後も年次計画に基づいて買い替えて行く予定ですが、大きな修理については随時専門業者に委託をしており、古くても楽器を大切に使うという気持ちを育てて行く事も必要と考えている。

**問** 学校も教育長の答弁のように年間予算に従って楽器購入をしているが、使うたびに手を入れて無理をしてやっているのも、もし許されるなら不備のある物を一度に更新して頂きたいとの話もあります。年間計画ということもありますが、児童の教育という事から考えれば物を大事にすると言う事は勿論大切なことですが、30数年間大事にして来たと思えます。児童にとって教育の身に直結している物が一番大切だと思いますので、教育委員会が現状を再度調べていただいて、対応できないか、お聞きします。

**教育長** あくまでも村の財政という問題もあるし、予算編成権は教育委員会にはないので、村長の考えに基づいた予算編成に沿って教育委員会も学校も予算を組んでいる。学校の意向によつて組んでいるので、教育委員会が楽器を買いなさいとは言えない。話し合いはあるが、限られた予算の中で学校が計画していることであるので、学校の意向にそつてゆく。

**問** 朝日村は子育て支援努力を入れている中で、事務的なことだけでなく、楽器を更新しても、そんなに大きな金額はかからないのではと思えますので、許されるものであれば、学校の予算をその分上げていただいて、更新を要望し、質問を終わります。ありがとうございました。



## 戦争立法、TPPと国民との意識の乖離

齊藤勝則

### 戦争立法、TPPと国民との意識の乖離

**問** 安倍政権は会期中に、国民多くの願いとはかけはなれた戦争立法を数の暴力で、通過させた。いずれにしましても時の権力が国の最高の法律をないがしろにすることは、明らかに憲法違反です。国のトップが憲法違反とは言語道断である。主権者は国民、この悪法を発動させないのは、国民の皆さんの力の発信だと思ふ。余りにも国民と政権の意識が乖離している。TPPも同様だと思ふ。アベノミクスも名ばかり、私も立場上、今が声をあげる時と感じている。国も人口問題と今後の総合戦略をうたっている時、相反している。行政も平和であつてこそ、事業がやれます。いかががお考えを聞きたい。

**村長** 今、参院で審議中。各首長へのアンケートで「慎重に審議に臨んでほしい」という意見であり、そのように考えているとのことでした。

### マイナンバー制度の問題点

**問** 10月から「番号通知カード」送付。1月からの運用。余りに急すぎて職員も不安ではないだろうか。又情報漏えいは大丈夫か心配です。職員の過

重負担になるのでは。国から細かい指導がない。1億2、3千万人、7千万世帯の配達も大変だと思ふ。情報漏えいは、基幹系ネットと情報系ネットのシャットをしないと大変。一部の利便性もあるが、私は国民皆監視制度と思つている。いかががお聞きしたい。

**答弁** 議会で提案説明しています。生涯番号制度で、生活とも密着しているしグローバル化の時代、人口減少時代、必要だと思ふ。事務量は一時増えるが軌道にのれば減少すると思ふ。漏えいは指導をうけ、最も注意を払つている。情報系と基幹系にしっかりとわけて対応したい。

### 若者向け団地、空き家対策と公営墓地の必要性

**問** 向陽台団地そばに、新しい団地をとのお話も聞く。婚活や空き家対策に力を入れなくてはいけないと思ふ。又、それに合わせて公営墓地も、当村の寺社の檀家でない人達の墓地の確保が必要と思ふが、いかがか。

**課長** 新しく転入して来た人達への墓地は、他からも意見を聞いています。新しく出来た総合審議会の中で、検討して、今後確保できたらと思つている。



## 人口ビジョンについて及び観光協会の設立について

上條昭三

### 問

9月1日現在、朝日村の人口は4,673人ですが、国立人口問題研究所の計算によると今から45年後の2060年には朝日村の人口は現在の51%の2,398人になると推計されています。朝日村の人口ビジョン計画によると対策を講じて2060年の朝日村の人口を出来るだけ増やしたいとされています。増やす半分を村外からの移住対策で確保するとすれば、あとの半分は出生率の向上による人口確保策で目標達成となるのではないのでしょうか。朝日村の合計特殊出生率上げるためには婚活支援策を真剣に考えなければならぬと思ひます。独身の男女に結婚したいと思ふ動機づけを何かできないかと考えていますが、例えば、新婚用村営アパートを造り朝日村で結婚した人には格安で優先的に入居できるとかの対策です。それとは別に朝日村の人口ビジョンのために村営アパートについて考えてみてはいかがでしょうか。朝日村に住んでみたいけど住宅を建ててまではと考えている人もいます。

**総務課長** 朝日村の人口ビジョンについては9月下旬に素案を策定し、10月に開かれる総合審議会でも検討してもらい策定する。また、若者の定住のために村営アパート又は村営住宅については、前向きに地方創生総合戦略の中で検討する。また、婚活支援について村としては側面から支援したい、どのような支援ができるのか地方創生総合戦略の策定の中で検討する。

**問** 朝日村の総合戦略の中には朝日村の観光の振興対策が必要であると思ひます。そのためには観光協会が必要であると考えます。主として観光について考える人又はグループを作り、知恵を絞つてゆけば朝日村の観光振興策は出来てゆくと思ひます。また、観光協会が出来ましたら婚活支援委員会しあわせ信州・朝日の事務局をやつていただきたいと考えています。観光協会はいつ頃設立されるのか教えてください。

**産業振興課長** 商工会を中心とした観光協会の設立について、近く研究会を発足させると聞いている。



## 将来の公共交通のあり方と 児童・生徒のキャリア教育について

北村直樹

**問** 当村は山間に面しており、移動のほどなどが、自家用車によるものと考えております。通勤通学はもとより、生活用品の買い物は隣接する、松本市塩尻市山形村まで自家用車で行き、買い物をすると考えている。長野県の運転免許保有率は全国第2位であり、65歳以上の免許保有率は全国で1位である。近年65歳以上の死亡事故率は年々増加傾向であり、もはや村民だけの問題ではなく、行政もこの長野県下の車社会において独自の対応が必要である。【村民の生活の足となり村民の命を守るそして県外からの観光客を運ぶ】公共の乗り物の充実が今後の朝日村に必要である。以上に対し、当局の答弁を求める。

**答弁** 当村では、以前、高校生以上の村民のアンケートを基に村の実態に沿った公共交通を構築した。【村営バス広丘線村内デマンドタクシー】今後の対応については住民の意見を参考に改善事項があれば、検討していくが、現時点で公共共通体系の見直しは考えていない。尚、近隣市町村の公共交通の連携については、現在、松本地域戦略会議で各市村間での連携強化を図っていくこととしている。

**問** 子供達は今、小学校中学校で義務教育を受け、その中で勉学やスポーツに

励み将来の自分をどのように思い描くのか？大切な時期を過ごしている。しかし、その大半は義務教育とスポーツクラブ活動に追われ、将来の職業や社会とのつながりは薄いと考えている。将来何をしようとして生活を支えるのか？これは人さまざまだと思います。大切なことは、それらの情報をいち早くキャッチし、自分の想いに合った職業を知ること。そして、その職業の知識や専門学をいかに早い段階で学ぶことだと考えている。終身雇用制度はどんどん失われる昨今。少子高齢化に伴い、日本国土の生産は年々下がり、将来は決して明るいとは言い難い世の中になっている。その時代を見据え今から自分の将来を見つめ、それに向かうサポートを取入れる必要があると考えております。上記を踏まえ、当村の職場体験の実態や今後の方針について伺います。

**答弁** 職場体験【キャリア教育】の必要性は将来を生きる児童生徒にとつて重要であると認識しております。現在、朝日村小学生と鉢盛中学生に対し、いくつかの職場体験実習を取り組んでおります。このような取り組みが児童生徒の将来の職業選択に生きるように引き続き、学校と連携を図りながらキャリア教育を進めて参ります。

励み将来の自分をどのように思い描くのか？大切な時期を過ごしている。しかし、その大半は義務教育とスポーツクラブ活動に追われ、将来の職業や社会とのつながりは薄いと考えている。将来何をしようとして生活を支えるのか？これは人さまざまだと思います。大切なことは、それらの情報をいち早くキャッチし、自分の想いに合った職業を知ること。そして、その職業の知識や専門学をいかに早い段階で学ぶことだと考えている。終身雇用制度はどんどん失われる昨今。少子高齢化に伴い、日本国土の生産は年々下がり、将来は決して明るいとは言い難い世の中になっている。その時代を見据え今から自分の将来を見つめ、それに向かうサポートを取入れる必要があると考えております。上記を踏まえ、当村の職場体験の実態や今後の方針について伺います。



## 村長公約「絆支援へ交付金の支給」の進捗について 安心・安全の村創りの為の環境整備について 松くい虫対策について

小林弘幸

**問** 「新しい感覚で朝日村をつくろう」その言葉にふさわしい新規テーマが【絆支援交付金の支給】である。地区に降ろせる仕事は地区で役場スタッフはより高度な仕事にシフトして、人員を増やすことなく財政の健全化に寄与すると理解している。地区で行政の一端を担うと言うまわたくし新しい発想であり、地域が村政を身近に感じ取る事ができる。このテーマの進捗について伺います。

**村長** 人口減少時代を迎え、税収入・交付金が減少し、従来通り進めると財政は縮小してしまふ。絆支援交付金により、地域の事を地域で出来れば村づくりに大きな効果があり、職員はシンクタンクとして組織集団を目指す。熟知している地区の皆さんが連携すれば、大災害の場合に共助により人的被害を少なくできる。具体的取組に至っていないが、近じか総合審議会で総合戦略人口ビジョンを審議し手順を踏んで進める。この事は村の地方分権となり、朝日村を朝日村として持続できる村づくりになると確信している。

**問** 若い世代が朝日村に移り住んでみたくなる魅力ある村づくりの為に安心・安全が欠かせない。子育て世代の視点から、通学路の安全に不安があるが

危険個所の把握改善策について伺います。また、保育園小学校の不審者の侵入等を考えた場合、セキュリティが甘いのでは、現状の対策と改善策を伺います。

**産業振興課長** 通学路の安全対策について、平成24年関係団体で点検し危険箇所を把握し、小学校北とJASタンド前の交差点のスクランブル化、土合のグリーンベルトの設置に至った。継続として、上古見の歩道設置を要望している。今後も関係団体と連携し安全を図って行く。グリーンベルトの延長等は要望を出してあるが、中組バイパスによる交差点の改良計画を見ながら要望をして行く。

**教育長** 保育園・小学校では、危機マニュアルにそつて年一回の不審者侵入対応訓練をしており、新保育園になって警備保障会社に直接連絡できるシステムを導入した。下校時のA Y T告知放送は抑止につながっている。改善については、訓練結果を聞いて対応をして行く。

**問** 松くい虫対策について伺います。

**産業振興課長** 初動対応として、村民にお願いしたい事は早期発見と検査で見つけた場合は役場に連絡をしてほしい。検体の採取をする為木に穴をあけるが協力をしてほしい。



## 朝日村まち・ひと・しごと総合戦略と 新庁舎建設基本計画案

塩原智恵美

### 朝日村まち・ひと・しごと総合戦略について

**問** ①現在村から示されている総合戦略と人口ビジョンのスケジュールによると8月に人口ビジョンの素案を作成し、9月は総合戦略骨子案完了とされているが、この工程通り計画が進んでいますか。②総合戦略に取り入れてもらいたい施策が3つあります。提案しますのでお考えをお聞かせください。(1)農業は今後10年の間に大きな転換期を迎えます。高齢化や後継者不在による遊休農地の増大、その一方で農業法人が規模を拡大しようとしています。こうした中、農業は既に村の景観そのものであることから、例えば人口減少してもそれを維持することは未来の村民への大切な財産を繋ぐことになると考えます。そこで現在起きている農業を取り巻く様々な課題を解決するために、農業公社設立を戦略として考えられないでしょうか。(2)人口減少の将来の村づくりは行政だけでは限りがあり、どうしても民との協働が欠かせません。10年後の村においては、日常生活の支援を必要とする村民が増大します。この生活支援を新たな公共サービスと捉え、その支え手として、知識経験人脈を豊富に持つ団塊の世代を組織化することはいかがでしょうか。(3)人口減少高齢化の中で、安心して暮らせる手段は公共交通の充実です。隣接する山形村、松本市、塩尻市の公共交通が乗り継ぎでなく直接運行できる環境整備を市村連携で戦略としてやれないでしょうか。

**総務課長** ①現在はスケジュールが遅れているため見直し作業をしています。10月上旬に庁内創生本部会議で人口ビジョン案と総合戦略案を検討し、その後総合審議会(現在入選中)を開き、10月末に策定する予定です。

**産業振興課長** ②(1)今後、持続可能な農業とするためには、課題解決のための仕組みづくりが必要と考えます。そのために農業公社の提案は、関係団体と連携を図り、総合戦略を含め検討する。

**総務課長** ②(2)団塊の世代を地域づくりに積極的に活用する方策が昨今求められています。地域のリーダーや受け手としての仕組みづくりが必要となるため、総合審議会を検討する②(3)松本地域政策会議松本地域の総合戦略を検討する会議で松本地域の広域的課題として地域公共交通ネットワーク、市町村間の連携強化、接続性向上など広域的運用を今後検討していく。

### 新庁舎建設基本計画案について

**問** ①将来人口減少の中で、現在の人口(4583人)で新庁舎の規模を算定するのは適当でしょうか。②新庁舎はワスタップ化(行政手続きを一度にまとめて行える環境)するため健康センター・中央公民館・ジュニアインを新庁舎に集約する予定です。中央公民館については、小学校、保育園、わくわく館など子供が多くいることから危機管理上、教育委員会は中央公民館に残ることが望ましいと考えますがいかがでしょうか。

**総務課長** ①人口で算定するのは駐車場の面積である。例えば人口が減っても規模は変化しない。また冬季は雪置き場として三分の一使用できなくなる。さらに、防災の拠点施設という位置づけから敷地は広く確保する必要があるのである。②職員数が減少していく中で、相互の協力体制をワスタップ化で整える。各施設の維持管理体制は、住民サービスに支障ないように危機管理体制も含め今後検討する。



## 野俣沢川の治山について

林 邦宏

### 8月下旬から連日の降雨で、

河川の水量も増加の一途をたどり、又台風シーズンの到来時季ともなり、災害の発生しない事を祈る昨今です。大量降雨等に伴う山腹崩壊が懸念され、崩壊土砂が流下し易い野俣沢の治山対応について伺います。野俣沢第3砂防堰堤は、河床勾配を緩くして、河床の浸食を防ぎ、土砂を溜め土砂流失量調節設備として建設されて機能を果たしておりますが、素人目には、堰堤内は既に満砂の域に達している様に映ります。堰堤内部には堆積した土砂の厚みは、平常時と大量出水時では、1m程度の差が生じていますが、これらの事象からこのままでは、砂防堰堤の機能は発揮出来ないのではないのでしょうか?今後の治山対応についてお聞かせ下さい。

**3** 河川が流れ込んでいますが、野俣沢の河床の石は他の河川に比べ、きれいです。土砂を流出している。下流では帯工等で河床浸食対策が実施されているが、上流からの土砂流出を食い止めないと効果が発揮できないのでは。現状のままが良いのでしょうか。

**村長** 今は堰堤は満杯状態になっている。松本建設事務所にはお願いしているが、仲々簡単にはいかない。本来は堰堤に余裕がある事が大事な事であるが、余裕がないのが実態であります。第3堰堤は野球場が出来る以上に広い場所であるが、上流からの土砂は分散するから大きな被害がないだろうというのが松建の見解であるが、しかし私は県の林務課の治山関係へは砂利を掘り出して、場所もない、購入者もないのが現実であるので第3堰堤の上流に堰堤を造ってくれないかその方が、経費も安く済む。そういう打合わせも実施しているので理解して欲しい。

**要望** 是非、第3堰堤の上流に堰堤を造ってほしい。将来を見据え堰堤でなく、予算が許すならば規模の大きい堰堤ダムで対応して欲しい。

**問** 御馬越上流には、三俣と称し、



## 人材育成のための子育て支援について

高橋廣美

### 人材育成のための子育て支援について

**問** 朝日村の人口ビジョンの中に「地域社会を担う個性豊かな多様な人材の確保」とあります。人口減少に歯止めをかけるためには、長期的な人材育成のビジョンが必要と考えます。提案です。まず、人材育成基金なるものを創設し、毎年中学三年生対象にホームステイ等の海外研修を計画する。それには、常設の「国際人養成講座」なる機関を、わくわく館、又は公民館の社会教育の一環として作つたらどうか。医療費の無料化等手厚い支援があり、朝日村の子育て支援は大変充実しております。そこで更に、世界に羽ばたく子供たちのために、そして国際社会の中の将来の朝日村の人材育成のために、今一步の支援をしてはどうか。

### 教育長

グローバル時代であり中学生の海外研修の必要性は理解できるが、鉢盛中学は組合立であるので検討が必要だ。組合教育委員会に提案をしてみたい。

### 人口確保対策について

**問** 村では住宅団地の拡充、空き家バンクによる住宅の提供等着実に人口確保が進んでいると思う。しかしながら、単身者の移住を考えたとき対策が遅れていると思います。現在朝日村の農業もかつてと違い、農業法人が飛躍をしていますが、また、都市部には農業を職業にしたいという若者も多く「田園回帰」という現象も起こりつつあります。このような流れの中で、今この若者が居住を考えたとき、朝日村での農業を断念しなければならぬとしたら非常に残念な話です。村営住宅に若き農業者の居住は考えられないか。

### 村長

村営住宅の単身者の入居は、同居者がいることという条件があるので無理。現在、空き家バンクの利用状況が好調なので、村民と村で空き家情報を共有し、定住促進を進めていきたい。

## 町村議会議員研修会報告

さる7月23日、松本市キッセイ文化ホールにて長野県町村議会議員研修会が開催された。

一部は、講師毎日新聞人羅格氏が「地方創生の展望と議会の役割」と題して講演を行った。全国の地方自治体に投げかけられた、地方版総合戦略(全自治体に来年3月までに策定を要請)にどう取り組むか各自治体の工夫の見せ所となる。その施策を政府がどう検証するか、財源の規模等も含め現時点では未知数であるという。いずれにしても、各自治体は、村当局・議会ともその手腕が試されることとなる。

二部は、明治大学名誉教授中邨章氏が「地方議会改革の評価と課題」と題しての講演であった。氏は講演の中で、「議会改革」が住民無視で一人歩きしていないか、もつと住民に関心を持ってもらえぬ工夫が必要ではないか、たとえば議会便りの充実とか。また、これからの議員像として、ICTを駆使できる議員、勉強する議員、外部志向の強い議員、むかしを振り返らない議員等があげられた。

これからの重要施策は、安全安心のまちづくり、高齢化社会への対応、地方創生の具体化で地方議員の手腕が問われる、という内容でした。(高橋廣美)

## 東筑摩郡村議会議員交流会

10月1日  
午後から、  
AYTマルチ  
メディアセン  
ターで議員交  
流会が開催  
されました。



交流会は  
東筑5村の持ち回りで、今年度は朝日村が当番となり、ビデオで支援担当係長上條千賀子氏による「子育て支援センターわくわく館の活動」の講演が行われました。視察では、今春オープンした「あさひ保育園」、その後「わくわく館」最後に「朝日美術館で開催中の「古厩恭久」展を鑑賞して頂き、懇談会は公民館講堂で地元産のきのこ汁や蒸し松茸、松茸酒で朝日色満ち溢れた宴となり大好評でした。(林 邦宏)

# 村民の 声

## 課題の解決に向けて

今も昔も変わらぬ自然豊かな朝日村ですが、以前は、村のあちこちに小さなお店がいくつもありました。今は村の中で買い物をする場所が少なく、買い物弱者にとって、住みにくい村になってきています。

現在商工会会員数は90事業所あまり、以前は130近くの会員がいました。高齢化、後継者不足などによる会員の減少が深刻です。この現状を何とかしなければと思い新しい施策にも取り組んでいます。

商工会は、お互いの事業や地域の発展のために総合的な活動を行う団体です。また、地域に暮らす方々にとって親しみのある存在でなくてはと考えます。そんな思いから商工会本来の事業はもとより、会員相互の親睦活動、地域のボランティア活動、イベントなどを通じて村と共に元気を出してゆきたいと思います。商工会の力だけでは解決しがたい課題が多いのも現実ですが、新たな若い会員も少しずつ育ってきています。村・議会関係の皆様には何かとお力添えをいただいています。今後とも一層のご協力をお願いいたします。

朝日村商工会長 植村 茂生



植村 茂生さん

## 編集後記

あつという間の半年が過ぎました。これまで呑気な日々を過ごしてきた私が村議会議員という立場になつてはじめて重責と重圧を身に染みて感じております。村から提出された議案(例えば条例や補正予算など)を認める場合は、**起立**という行為があります。特に**起立**そのものには、いつも緊張し、責任を痛感しております。理由は、この税金の使い方は本当に村民益にかなっているのか、判断が難しい場合があるからです。村は提出者、議会はそれを議決する機

関。双方が最善を考えるので当然議論が生まれます。当たり前のことですが、このことを大切に互いに良い緊張関係を築ければと考えています。今年、地方創生元年。人口が減少しても安心して生活できる村づくりに議会全員で取り組んでまいります。(塩原)

議長 清沢 正毅  
委員 小林 弘幸  
副委員長 塩原智恵美

委員 上條 昭三  
委員 中村 賢郎

写真担当 林 邦宏  
北村 直樹

## 議会活動日誌

7月		活動内容
1	水	朝日山形議会議員研修会(山形)
3	金	議会草刈ボランティア
5	日	松本消防協会ポンプ操法ラッパ吹奏大会
6	月	議会活性化委員会、議会だより編集委員会
7	火	鉢盛中学組合議会7月臨時会
9	木	鉢盛中学支部懇談会
14	火	議会全員協議会
17	金	議会活性化委員会
21	火	松本地域戦略会議
22	水	長野県副知事来村 松塩筑木曾老人福祉施設組合臨時会(塩尻)
23	木	長野県町村議員研修会(松本)
26	日	鎖川河川愛護会支障木除去作業
27	月	議会全員協議会、議会活性化委員会
29	水	青少年健全育成講演会聴講
30	木	第3回朝日村議会臨時会
8月		活動内容
1	土	第26回朝日村お夏祭り
14	金	朝日村地区対抗野球大会
15	土	朝日村成人式
20	木	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟総会(塩尻)
21	金	松本地域正副議長懇話会(松本)
24	月	議会全員協議会
28	金	議会運営委員会
9月		活動内容
3	木	第66回東筑摩郡議会議員大会(山形) 議会全員協議会
6	日	地震総合防災訓練
8	火	第3回朝日村議会定例会開会/全員協議会
9	水	第3回朝日村議会定例会/全員協議会
15	火	常任委員会[総務産業・社会文教] 議会道路チェック(古見・小野沢・入二)
16	水	議会道路チェック(針尾)
17	木	第3回朝日村議会一般質問
18	金	朝日村戦没者慰霊祭 第3回朝日村議会定例会閉会
19	土	朝日小学校運動会
26	土	あさひ保育園運動会
28	月	朝日村総合戦略策定ヒアリング
29	火	第41回高齢者はつらつ運動会